

日 ASEAN 交通連携プロジェクト一覧

番号	プロジェクト名	現状・予定
AJTF-1	日 ASEAN 物流プロジェクト	① 2005 年度: 日 ASEAN 物流改善計画を第 3 回日 ASEAN 交通大臣会合にて承認。 ② 2006 年度: 各国の物流担当行政官、物流関係協会、物流事業者を対象にした日 ASEAN 物流パイロットセミナー・ワークショップを実施。 (H19.1: バンコク、H19.2: プノンペン、H19.3: ハノイ、H19.3: マニラ) ③ 2006 年度: ハノイにて第 3 回日 ASEAN 物流専門家会合を開催。 ④ 2007 年度: フィリピンにて海上輸送等に焦点を当てた日 ASEAN 物流人材育成セミナーを開催。 ⑤ 2007 年度: 日 ASEAN 物流人材育成ガイドラインを第 5 回日 ASEAN 交通大臣会合で承認予定。 ⑥ 2007 年度: インドネシアで海上輸送等に焦点を当てた物流人材育成セミナーを開催予定。 ⑦ 2007 年度: タイで第 4 回日 ASEAN 物流専門家会合を開催予定。 ⑧ 2007 年度: ASEAN 地域の物流インフラ優先プロジェクト抽出ガイドラインを作成する予定。
AJAT-1	次世代航空保安システムプロジェクト	① 2005 年 11 月にラオスで開催された「第 3 回日 ASEAN 交通大臣会合」にて、「ASEAN 次世代航空保安システム整備共通計画」を承認。 ② 2007 年 2 月にバンコクで開催された「第 4 回日 ASEAN 交通大臣会合」にて、「ASEAN 次世代航空保安システム整備勧告」を承認。 ③ ベトナムへ JICA 専門家(8 月 7 日～10 月 6 日: CNS/ATM 整備、教育に関する提言の目的)の派遣。 ④ 2007 年 3 月に航空研修フォーラムを開催。 ⑤ 2007 年 11 月にフィリピン航空保安大学校で研修を実施予定。
AJAT-2	航空セキュリティプロジェクト	① 2006 年 3 月に「第 2 回 日 ASEAN 航空セキュリティ専門家会合」を開催。空港における旅客及び貨物のセキュリティ対策強化のための人材育成や共同調査等の今後の協力について検討。 ② 2006 年 8 月に今後の取り組みの指針となるガイディングプリンシプルを策定。 ③ ガイディングプリンシプルに基づき、2006 年 10 月下旬～11 月に、共同調査を実施。 ④ 2007 年 2 月にシンガポールにて「航空セキュリティワークショップ」を開催。 ⑤ 2007 年 8 月に「第 3 回航空セキュリティ専門家会合」を開催し、次回(第 6 回)STOM+J に提出する日 ASEAN 航空保安向上計画(案)を最終的にとりまとめた。

		⑥ 2008 年に質問表による調査及びワークショップを実施予定。
AJAT-3	空港調査プロジェクト	① インドネシアと協力して、WorkPlan (2004-2005) のモダリティを検討。その結果、調査内容をエコエアポートに変更し、新しい WorkPlan (2005-2006) を「第 12 回 ASEAN ATWG」に提出。 ② 2006 年 4 月の第 13 回 ATWG にて各国の環境政策/対策、現状の問題点及びエコエアポートのニーズ等を把握するため、インドネシアと共同でアンケートを作成し、ATWG メンバーに配布。 ③ 2007 年 3 月に成田にて「エコエアポートワークショップ」を開催し、アンケート結果等について報告。 ④ 2008 年 1 月に「第 2 回エコエアポートワークショップ」を開催し、「日 ASEAN エコエアポート・ガイドライン」(案)の次回(第 17 回)ATWG 提出を承認する予定。
AJMT-1	日 ASEAN 船員政策フォーラム	① 2003 年 3 月に立ち上げた電子フォーラム等を通じて情報交換を実施。 ② 2005 年 12 月マニラにおいて船員の資質向上に関するフォーラムを実施。 ③ 2006 年 10 月東京において船員に関する ILO 新統合条約の早期批准に向けたセミナーを開催し、海事労働条約のアジア各国による批准を促進するための情報・意見交換を実施。 ④ 2007 年 11 月、東京において、船員の資質向上のための意見交換を行い、共同プログラムの策定を目指す専門家会合を開催予定。
AJMT-2	日 ASEAN 海事セキュリティプログラム	① 海事セキュリティ・海賊セミナーを過去 2 回実施し、情報交換、協力体制の強化を実施。(第 1 回 2003 年 12 月東京、第 2 回 2005 年 3 月東京) ② 2005 年 10 月以降、日本において港湾保安に関する研修、ミャンマー、ベトナム、インドネシア、カンボジアにおいて港湾セキュリティセミナーを実施。 ③ 2006 年 4 月、タイ(バンコク)において「第一回港湾保安専門家会合」を開催し、日 ASEAN 間の共通の取り組みを行うための「日 ASEAN 港湾保安向上行動計画」を策定。 ④ 2006 年 10 月、横浜において「第 2 回港湾保安専門家会合」を開催し、港湾保安情報伝達訓練の共同実施等について合意。 ⑤ 2007 年 2 月、ASEAN 及び日本合同で情報伝達の訓練を実施する初の試みとなる「日 ASEAN 港湾保安情報伝達訓練」を実施。 ⑥ 2007 年 2 月、タイ(バンコク)において開催された「第 4 回日 ASEAN 交通大臣会合」にて「日 ASEAN 港湾保安向上計画」を承認。 ⑦ 2007 年 3 月、インドネシア(ジャカルタ)において「第 3 回日 ASEAN 港湾保安専門家会合」及び「日 ASEAN 港湾保安セミナー」を開催。専門家会合では港湾保安情報伝達訓練のフォローアップ等を行い、セミナーではインドネシア保安担当職員を対象に港湾保安対策の現状・課題等について講演。 ⑧ 2007 年 9 月、福岡において「第 4 回日 ASEAN 港湾保安専門家会合」を

		開催。保安宣言ガイドラインの作成やベストプラクティスの収集を検討。 ⑨ 2008年1月に情報伝達訓練、2008年3月に「第5回日ASEAN港湾保安専門家会合」を実施し、港湾保安対策マニュアルを作成予定。
AJMT-3	日 ASEAN クルーズ振興プログラム	① クルーズプロモーション戦略会議を2004年12月東京において実施。 ② 「日・ASEANクルーズ情報」のホームページを立ち上げ、日本ASEANセンターのウェブサイトに掲載。現在拡張作業を実施中。 ③ 2006年2年11～13日に「パシフィック・ヴィーナス」号によるパイロット事業を実施。13日には船上で専門家会合を行い、クルーズ振興戦略案を策定。 ④ クルーズ振興戦略案について、再検討を行い、その充実を図る。 ⑤ ASEAN内の観光に関する検討の枠組みとの調整を図りつつ、2008年度の大い会合での採択を目指す。
AJMT-4	日 ASEAN 高速海上輸送ネットワーク	① ASEANにおける高速海上交通網の可能性について調査を実施。2004-2005においては、ベトナムとインドネシアにおける2航路について詳細なフィージビリティスタディを実施。 ② 2006年4月、英語版の概要報告書を取りまとめ、ATAPの下で計画されている類似のプロジェクトのリード国であるタイの担当者へ送付。 ③ ASEAN側が日本に対して実施を期待する調査の内容を聴取し、実現可能性と予算について検討。
AJMT-5	ASEAN メガ・フロート普及推進プロジェクト	① ASEANにおけるメガ・フロート普及のためのフィージビリティスタディを実施。 ② 2004-2005においては、シンガポール、マレーシア、ラオスの3カ国について、希望のあった用途のメガ・フロートの試設計を実施。 ③ 2006年8月にニーズ調査のためのクエスチョネアを送付。 ④ クエスチョネアをもとにタイ、インドネシアについてフィージビリティスタディを実施。 ⑤ 2007年3月結果報告、現地調査のためタイ、インドネシアに専門家を派遣。
AJMT-6	日 ASEAN 港湾技術共同研究プロジェクト	① 港湾技術専門家会合を過去4回開催し、共同研究を通じた港湾関連技術の向上を図った（第1回2004年2月ハノイ、第2回2005年3月ジャカルタ、第3回2006年2月ジャカルタにて、港湾施設の維持管理技術向上について会合を開催した）。 ② 2007-2008は津波対策・防災技術向上をテーマによるセミナー、研修を実施予定。（第4回2007年2月コロンボで開催した）。
AJMT-7	日 ASEAN コーストガード設立協力	① ASEAN各国、特にインドネシア、マレーシア、フィリピンとは種々のODA案件等を実施中。
AJLT-1	日 ASEAN 公共交通ICカードの導入・普及	① 2003、2004年度、専門家会合（日、星、タイ、香港等関心国の官民が参画）実施。 ② 2003年度、パイロット事業（札幌-シンガポール、札幌-香港共通カード実証試験等）実施。

AJLT-2	日 ASEAN ITS 推進	① ASEAN 事務局が日本の ITS 専門家（日本工営）を雇用。（JAGEF 資金、専門家は MLIT 推薦） ② 上記専門家による「ASEAN ITS Policy Framework Study」完成。 ③ シンガポールが、ASEAN ITS Work Group Meeting を開催し、ASEAN ITS Policy Framework の研究を開始。
AJLT-3	安全で環境にやさしい自動車プロジェクト	① 自動車基準・認証制度に関する研修、アジア官民会議、アジアフォーラム（各国持ち回り）：年 1 回実施・開催。
AJLT-4	ASEAN の道路標識の調和	① ASEAN 事務局がタイと協力して資金要請書（JAGEF）を準備中。 ② ASEAN 事務局及び関係諸国が検討体制の構築を行う予定。
AJLT-5	ASEAN 鉄道再生事業	① 事業化マニュアル（KISS-Rail）、アジア向け技術基準（STRASYA）の策定。 ② 上記成果の普及、本邦鉄道システムの PR 活動等を展開中。 ③ 2006 年度、インドネシア及びベトナムの都市鉄道案件の STEP 要請あり、採択。
AJLT-6	都市公共交通政策フレームワーク（UPTPF）	① 2003 年度、チェンマイ（タイ）のケーススタディ実施。 ② 2004 年度、バタム島（インドネシア）のケーススタディ実施。 ③ 2005 年度、シェムリアップ（カンボジア）、ヤンゴン（ミャンマー）、ハノイ（ベトナム）の予備調査実施。 ④ 2006 年度、シェムリアップ（カンボジア）のケーススタディ実施。 ⑤ 2007 年度以降、ブルネイ予算により都市交通調査実施予定。（JTCA） ⑥ 事業化マニュアル策定に向けて、アンケート調査等実施中。
AJLT-7	日 ASEAN 地球温暖化ガス削減プロジェクト	① 2004 年度、バンコク（タイ）におけるバイオ燃料活用 CDM 事業の実現可能性調査実施。 ② 2004、2005 年度、関連する現地セミナー開催。 ③ 上記調査で作成した CDM 方法論が、CDM 理事会で審査中。 ④ 2006 年度、タイ・ベトナムにおける案件形成調査（METI 予算）
AJLT-8	日 ASEAN 交通安全プロジェクト	① 2004 年度、交通安全政策の専門家会合開催。 ② 国際交通安全学会との協同プログラムで、タイの事故多発点の特定・地図作成を現地ワークショップ等により実施（日大）。
AJOA-1	交通政策行政官研修プログラム	① CLMV諸国（カンボジア、ラオス、ミャンマー、ベトナム）の交通政策行政官を招聘し、交通政策等についての研修を実施。（2003 年度、4 名、2004 年度、4 名、2005 年度、9 名、2006 年度 8 名） ② 2007 年度においても、CLMV諸国から 4 名の交通政策行政官を招聘し、交通政策についての研修を実施する予定。
AJOA-2	日 ASEAN 交通情報プラットフォームプロジェクト	① 2004 年 11 月、第2回日ASEAN交通大臣会合（ラオス）において、陸海空の交通全般に係る情報プラットフォーム構築について採択。 ② 2005 年 12 月、タイ（バンコク）において専門家会合を開催。 ③ 2007 年度末、情報プラットフォームに関する専門家会合を開催予定。